

## はじめに

このたびは、<DHC-LIMITED>をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

この説明書は、<DHC-LIMITED>コントローラー本体の機能、操作方法及び使用上の注意について記載しております。  
安全かつ効果的にご使用いただく為に、お取り付けやご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり正しい使用をして下さい。

各お車への取り付け方法は、別売りの<DHCハーネス>の取付説明書をご参照下さい。

尚、本製品は、精密機器ですのでお取り扱いには十分ご注意ください。

## 目次

◇はじめに	..... P 1
◇パーツリスト	..... P 2
◇安全にご使用いただくために	..... P 3
<b>電源を入れる前に～動作の確認</b>	
◇各部名称と機能	..... P 5
◇機能と特徴	..... P 7
◇電源を入れるその前に（車種設定スイッチ）	..... P 8
◇電源を入れてみよう	..... P 9
◇表示を変えてみよう	..... P 10
◇とりあえず下げてみよう	..... P 11
<b>操作方法</b>	
◇メモリーの切替とノーマル復帰	..... P 13
◇フロントリアの車高設定	..... P 14
◇左右バランス調整	..... P 15
◇オートスピードコントロール	..... P 17
◇オートスピードコントロール	..... P 19

## その他の機能

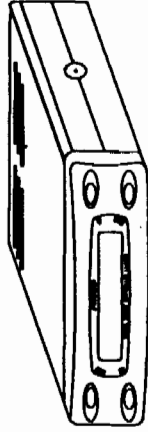
◇新保安基準適合モード	..... P 21
◇EX-LOW	..... P 22
◇ハイカット機能	..... P 23

## サービスデータ

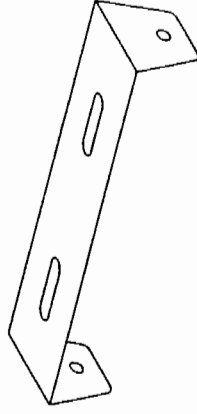
◇トランプシューティング	..... P 24
◇修理依頼書	..... P 28
◇サービス（修理）を依頼される前に	..... P 30
◇保証・アフターサービスについて	..... P 30

## パーツリスト

お取り付けの前に、不足部品がないかご確認ください。



DHC-LIMITED本体  
(1台)



本体取付ステー  
(1個)



本体取付用ネジ  
(2個)



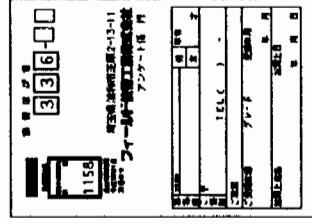
ステー取付用ネジ  
(2個)



ケースラバー  
(2個)



ユーザーズガイド  
(1冊)



アンケートカード、製品保証書  
(1部)

## 本書中で使用されているマークの定義



危険

財産や身体に重大な被害が発生する恐れがあるもの。



警告

法律に違反する恐れがあるもの。



注意

車輛や製品の破損及び故障等を引き起こす恐れがあるもの。



重要

本製品を使用するにあたって必ず知っておいて頂きたいこと。

## 安全にご使用いただくために



危険

DHC-LIMITED本体や専用ハーネスを取り付ける際、ハンドルポストやシフトレバー、ペダル、その他運転の妨げになる場所への取り付けは、おやめ下さい。事故の原因となり大変危険です。



警告

車高を下げた状態（最低地上高9cm以下）で、一般公道（道路交通法適用道路）を走行する事は法律（道路運送車両法）によって禁じられています。絶対にしないで下さい。



注意

本製品の分解や改造は、絶対にしないで下さい。故障や事故の原因となります。お客様が分解や改造を行った場合、保証期間内であっても無償修理を行えなくなります。

本体に強い衝撃を与えないで下さい。取り付け時などの落下にご注意下さい。

本体を直射日光の当たる場所や熱のこもる場所、ヒーターの吹き出し口の近くに設置しないで下さい。ケースの変色、変形、製品の誤動作、故障の原因となります。また、ケースの通気口部分をふさがないようにして下さい。

車高センサーを規定値外に調節している場合での本製品のご使用は、誤動作、車輛故障の原因となります。必ず車高センサーを規定値に調整し、ノーマルの状態に戻してから取り付けて下さい。

本製品は、ノーマル車輛を元に設計されています。純正タイヤ、ホイール以外のワイドタイヤ、インチアップホイール等を装着した車輛、またスパーサーによりワイドトレッド化された車輛には、絶対に使用しないで下さい。タイヤと車体の接触による事故や、車輛の破損、損傷の恐れがあります。

車高を下げた状態で走行すると、サスペンションに負担がかかりサスペンションの寿命が縮まります。また、段差や急な坂道、わだち、悪路等で車体腹部やスポイラー等が地面に接触して破損する恐れがあります。

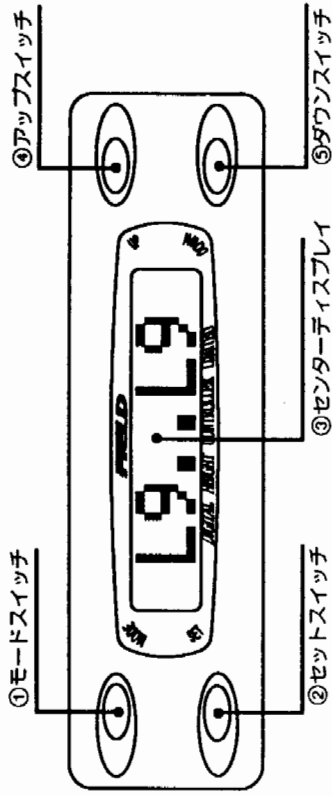


重要

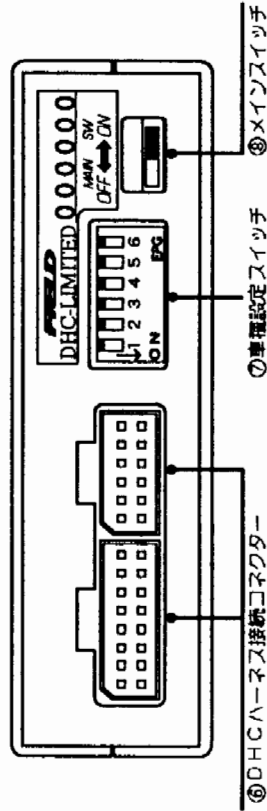
本製品を使用する際の事故や車輛故障、破損、違法行為等については、当社では一切責任を負いません。

## 各部名称と機能

### コントロールパネル



### インストルメントパネル



### モードスイッチ

メモリーの選択やノーマル復帰を行うスイッチです。

### セットスイッチ

各メモリーの設定を行うスイッチです。

### センターディスプレイ

各モードや設定を表示します。

### アップ/ダウンスイッチ

表示モードの選択や設定値の変更等を行うスイッチです。

### ⑥DHCハーネス接続コネクタ

車種別専用ハーネスを取り付けるコネクタです。

### ⑧車種設定スイッチ

取付車種を設定するスイッチです。

### ⑨メインスイッチ

コントロールパネルに電源を供給するスイッチです。  
※このスイッチをOFFにすると強制ノーマル復帰となります。

## スイッチ操作の種類

モードスイッチには押し方の種類があります。

短く押す・・・約0.5秒以内

長く押す・・・約0.5～1.0秒

押し続ける・・・約1.0秒以上

各スイッチ操作時には、発音音が出ます。

通常操作時・・・「ピッ」

メモリーの切替や設定終了時・・・「ピー」

操作禁止時・・・「ピピピッ」

## 機能と特徴

- 前後独立16段階調整  
前後独立でロー9段階・ノーマル・ハイ6段階の合計16段階の調整ができます。  
※保安基準適合モード時、ロー5段階・ノーマル・ハイ2段階となります。
- 保安基準適合モード (P21)  
出荷時は保安基準適合モードが設定されています。
- E X - L O W (エキストラLOWモード) (P22)  
通常の16段階の調整の他、更に極限のローダウンができます。
- ワンタッチノーマル復帰 (P14)  
スイッチひとつで、簡単にノーマル復帰することができます。
- 左右バランス調整 (P17)  
車輻の左右バランスが調整できます。(車種により前後独立調整となります)
- 4ステージセレクト機能 (P14)  
あらかじめ3つの車高をメモリーできます。ノーマルモードを含め4パターン  
の車高がワンタッチで選択できます。
- オートスピードコントロール機能 (P19)  
指定された車速になると、車高を切り替えることができます。
- スピードメーター表示 (P10)  
0~99.9 Km/hまでの車速をデジタル表示することができます。
- ハイトレベルインジケータ (P10)  
車高センサーから送られてくる現在の車高データをリアルタイムに表示します。
- レスポンスアップ機能  
DHC-LIMITEDでは車高設定変更後、サスペンションコンピューターに当社独自のコン  
トロール信号を出力して、素早く姿勢制御を行います。
- 各種安全機能  
高速走行時に自動的に車高が下がる純正の機能(この機能がない車種もあります)を  
カットし、車高センサーの異常を感知した時に起こる車高HIロック・LOWロック  
を防止する機能を搭載。  
車輻のHIスイッチ操作時に車高の上がり過ぎを防止するHIカット機能搭載。  
万一の時でも、本体背面のメインスイッチを切ることによって、完全にノーマル制御  
となります。

## 電源を入れるその前に

電源を入れる前に、下記の通り車種設定スイッチを設定して下さい。  
ハーネスの品番も併せて確認して下さい。

### 車種別設定表

車 種	ハーネス	車種設定スイッチ
クラウン MS137・UZS131	DHC-01H	
セドリック・グロリア・シーマ Y31・FY31	DHC-02H	
ソアラ (マイナー後) MZ21	DHC-03H	
セルシオ (マイナー前) UCF11	DHC-04H	
ソアラ UZ31	DHC-05H	
クラウン JZS145	DHC-06H	
クラウン・マジエスタ UZS141・JZS149	DHC-07H	
セドリック・グロリア Y32	DHC-08H	
セルシオ (マイナー後) UCF11	DHC-09H	
セルシオ・マジエスタ UCF21・UZS15#系	DHC-10H	
シーマ・インフィニティ Y32・E-HG50	DHC-11H	
プレジデント JHG50	DHC-12H	

4/15

## 電源を入れよう

**動作確認はハーネスを室内に引き込む前に必ず行って下さい。**

専用ハーネスの白いコネクター（12ピン、16ピン）をDHC本体にしっかり差し込みバッテリーのマイナス端子を接続してからエンジンを始動して下さい。（メインスイッチはOFFにしておいて下さい。）

車輛のエアサス（アクティブサス）の警告灯がエラー表示していないことや、異常がないことを確認して下さい。

### 異常がある場合

- 専用ハーネスは、正しくしっかりと接続してありますか？  
専用ハーネスのコネクター部接触不良の可能性が考えられますので、エンジンを切って3分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外し、再度取り付けを確認して下さい。

### 異常がない場合

メインスイッチをONにして本体の電源が入ったことと、車輛のエアサス（アクティブサス）の警告灯が、エラー表示していないことを確認して下さい。

- エラー表示している場合  
車種設定スイッチの確認を再度、おこなって下さい。

正常であれば、「とりあえず下げてみよう！」（P11）に従い、車高調整の動作確認を行って下さい。

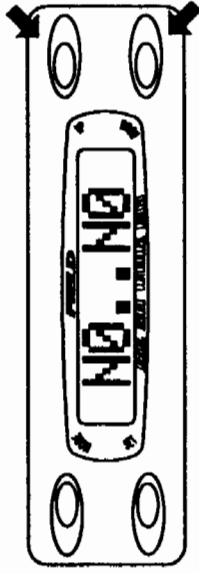
DHCの動作も正常であれば、専用ハーネスの取扱説明書に従い、室内の引き込みや取り廻しをして本体を固定して下さい。

☆その他、正常に動作しない場合は、トラブルシューティングで確認して下さい。

## 表示を変えてみよう

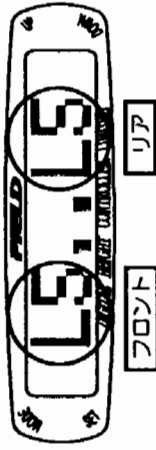
### ディスプレイ表示の切替

ディスプレイモードで、アップスイッチまたはダウンスイッチを押すと通常の表示モードを変えることができます。



### セットモード

車高設定値を表示



### スピード

車速を表示



### ブレイク

スピードに連動して動きが  
変わるキャラクター表示



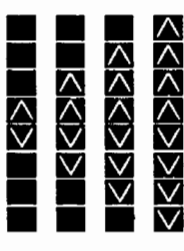
### サイドバル

LOW側の車高レベルを表示



### フロント リア

・・・車高が高い場合



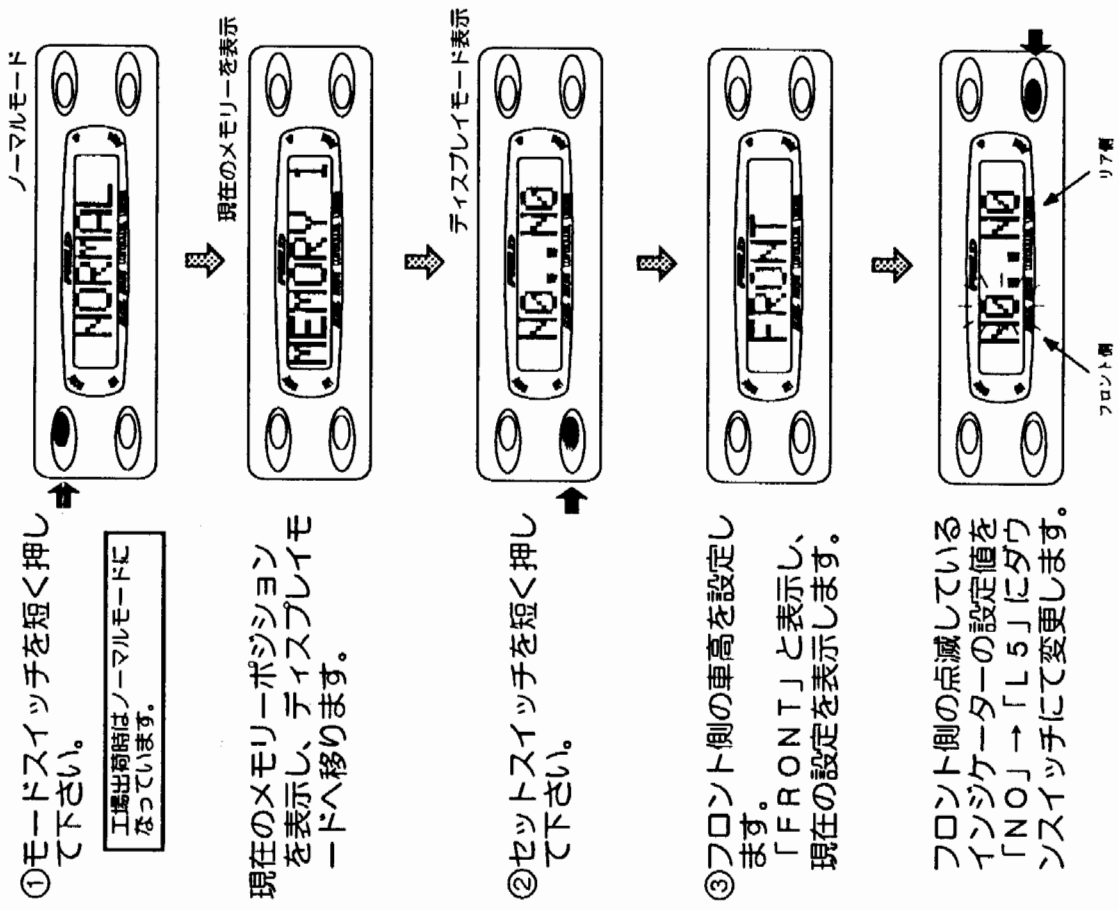
車高が低ければ低い程、<>を表示します

サスペンションの上下動作を表示していますので、走行中や車高の上げ下げ、人の乗り降り等で変化します。

5/15

**とりあえず下げてください!**

ハーネスの取付けが終わり、車種設定スイッチの設定や車輛異常がないことを確認して実際に車高調整を行います。



①モードスイッチを短く押して下下さい。

工場出荷時はノーマルモードになっています。

現在のメモリポジションを表示し、ディスプレイモードへ移ります。

②セットスイッチを短く押して下下さい。

③フロント側の車高を設定します。「FRONT」と表示し、現在の設定を表示します。

フロント側の点滅しているインジケータの設定値を「NO」→「L5」にダウンスイッチにて変更します。

次ページへ続く

④セットスイッチを短く押して下下さい。

⑤リア側の車高を設定します。「REAR」と表示し、現在の設定を表示します。

リア側の点滅しているインジケータの設定値を「NO」→「L5」にダウンスイッチにて変更します。

⑥そのまま操作はしないで下さい。自動的にディスプレイモードに戻ります。

※5秒以上何も操作をしないとオートリターンで自動的に、ディスプレイモードに戻ります。

ディスプレイモードに戻り、車高が変化することを確認して下さい。

以上、車高調整が行われたら室内の引き込みをして下さい。

又、正常に動作しない場合、トラブルシューティング等で症状を確認し改善後、再度「電源を入れるその前に」からやり直して下さい。



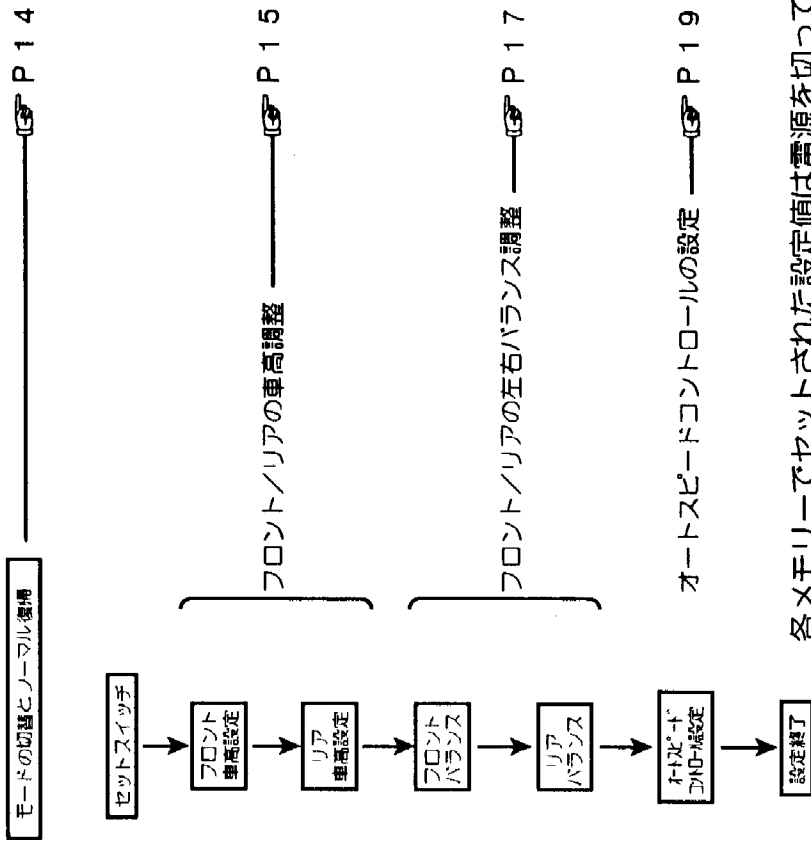
**重要**  
 動作確認は、水平な路面で行って下さい。  
 車輛側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

## 操作方法

ここでは、モードの切替やノーマル復帰方法、セットモード等の基本的な操作方法を説明します。

※メモリー1、2、3とも同様の操作方法となります。

### 目次



各メモリーでセットされた設定値は電源を切っても保持されます。

設定中、約5秒間スイッチ操作がなければセットモードを終了し、オートリターン機能でディスプレイモードに戻ってしまいますので、再設定したい場合は、再度、セットスイッチを押して設定する項目まで送って下さい。

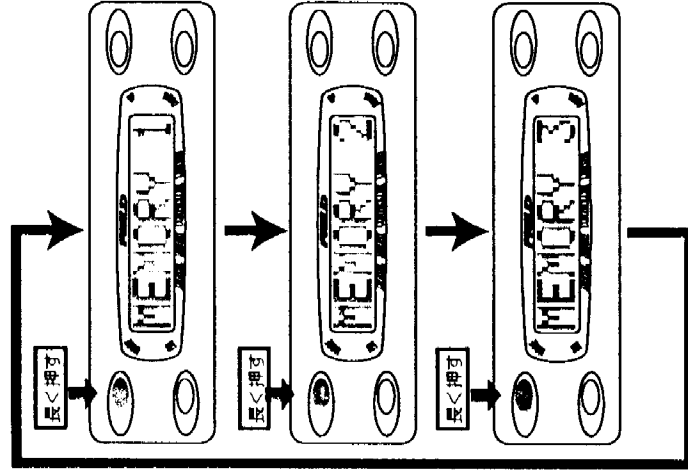
## メモリーの切替とノーマル復帰

### 4ステップでセット調整

メモリー1/2/3とノーマルモードの4種類の車高モードをスイッチひとつで切り替えることができます。

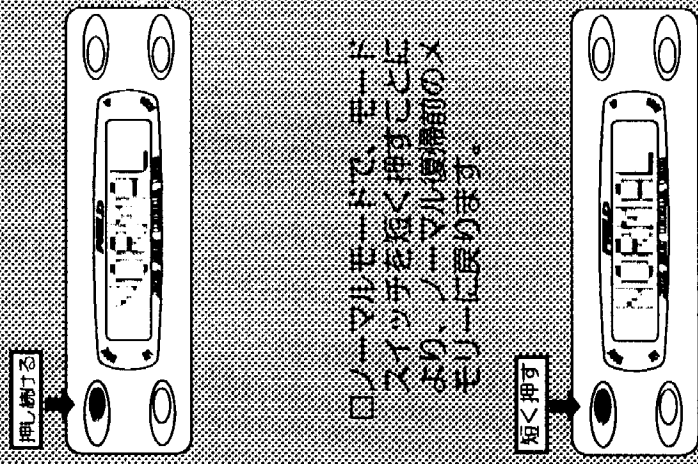
#### メモリーの切替

モードスイッチを長く押しことによりメモリーを切り替えることができます。



モードスイッチ  
 短く押し・・・約0.5秒以内  
 長く押し・・・約0.5～1.0秒  
 押し続ける・・・約1.0秒以上

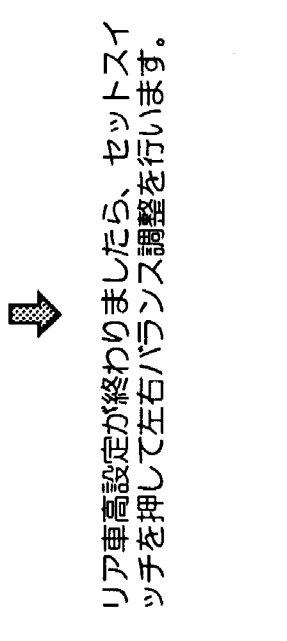
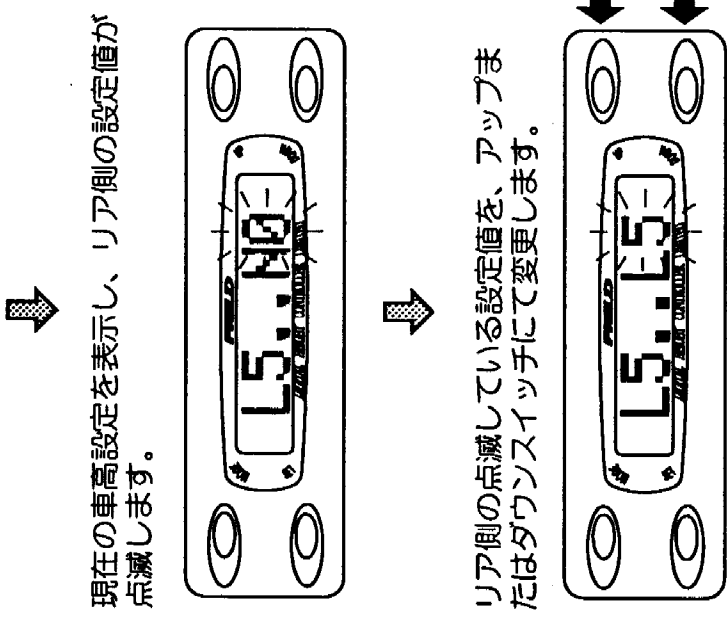
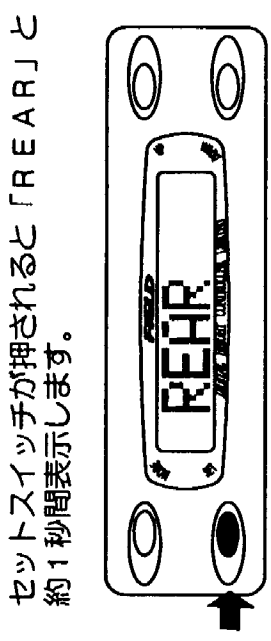
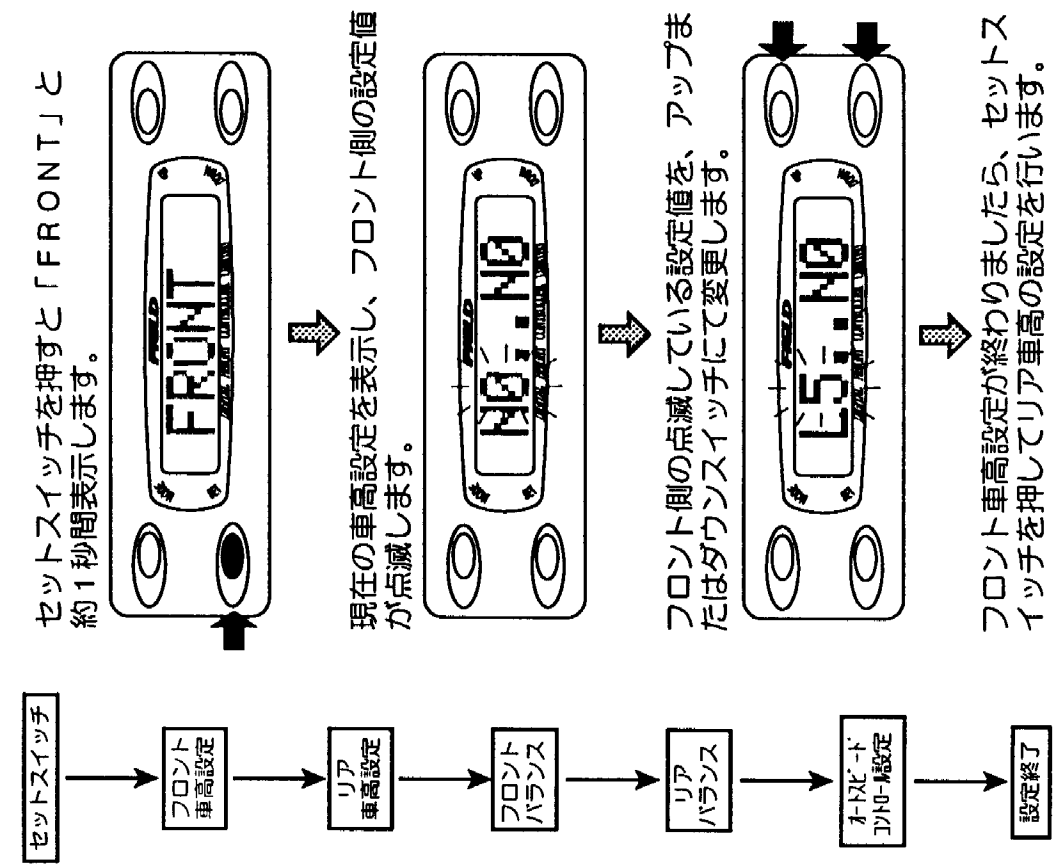
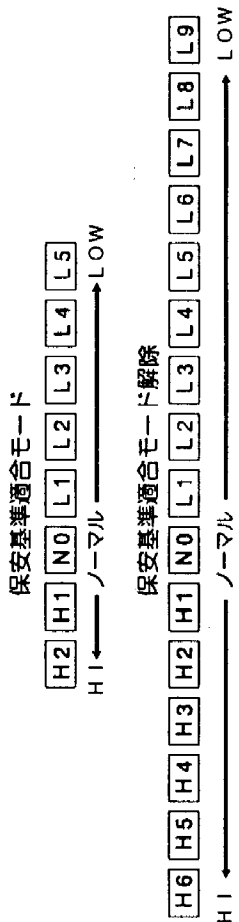
ノーマル復帰  
 ロノーマルモードで、モードスイッチを短く押しすることにより、ノーマル復帰前のメモリーに戻ります。



7/15

**フロント/リアの車高設定**

□フロント/リアの車高調整範囲は以下の通りです。

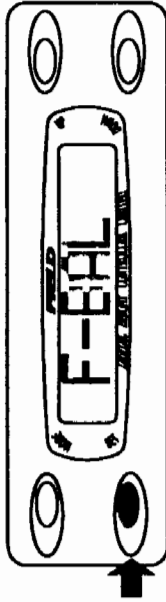
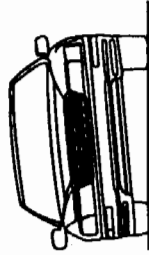


8/18

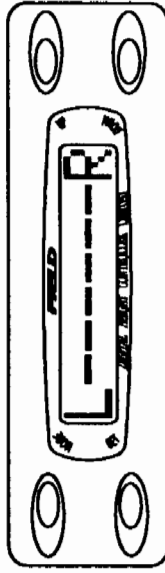
## フロント/リアの左右バランス調整

□車両の左右の高さを調整し均等な高さに近づけるための機能です。

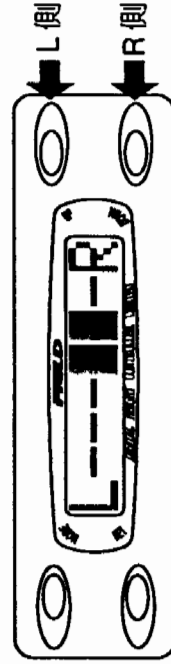
セットスイッチを押すと「F-BAL」と約1秒間表示します。(リア「R-BAL」)



バランス調整を行う表示です。

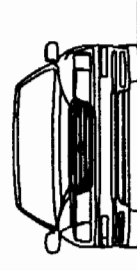


アップスイッチで左が下がり、ダウンスイッチで右が下がります。左右どちらかの、3段階調整となります。



フロントバランス調整が終わりましたら、セットスイッチを押して次の設定をして下さい。

リアバランス調整可能な車種は、フロントバランスと同一操作となります。



セットスイッチ

フロント車高設定

リア車高設定

フロントバランス

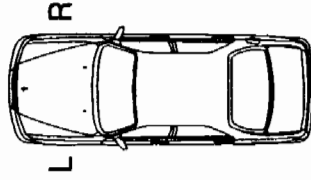
※車種限定

リアバランス

ナビ・ドットプロセッティング

設定終了

□左右バランス調整の状態表示は以下の通りです。



L (左) | R (右)

-----R.....左右バランス調整なし

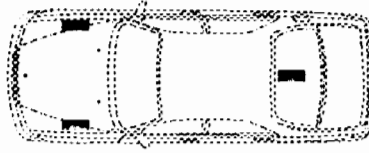
█-----R.....右 1 段

██-----R.....右 2 段

████-----R.....右 3 段

←左を下げる →右を下げる

3 センサー車  
フロント側のみ  
調整可能



クラウン MS137・UZS131  
セドリック・グロリア・シーマ Y31・FY31  
ソアラ (マイナー後) MZ21  
クラウン JZS145  
セドリック・グロリア Y32

4 センサー車  
フロント/リア  
調整可能



セルシオ (マイナー前) UCF11  
ソアラ UZZ31  
マジエスタ UZS141・JZS149  
セルシオ (マイナー後) UCF11  
セルシオ・マジエスタ UCF21・JZS15#系  
シーマ・インフィニティ Y32・E-HG50

プレジデント JHG50



重要

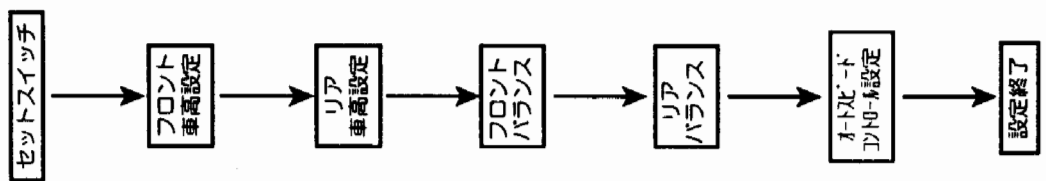
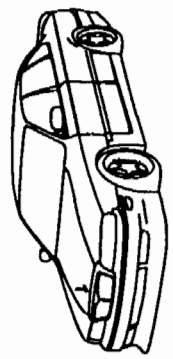
エアサスペンション・アクティブサスペンションの特性上 1~2cm程度の左右誤差は、バランスが取れない場合があります。動作確認は、水平な路面で行って下さい。車輛側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

9/15

**オートスピードコントロール機能**

オートスピードコントロールは、あらかじめ設定した速度以上に  
なつたときの車高を設定するモードです。

走行時のエアパーツの保護や  
高速走行の安定性を確保する為  
の機能です。  
車種によりすぐに車高が変化し  
ない場合もあります。



セットスイッチを押すと「SPEED」と  
約1秒間表示します。

設定されているオートスピードコントロールの  
速度を表示します。(初期の設定はOFF)

オートスピードコントロールを動作させる速度  
をアップまたはダウンスイッチで設定します。  
(OFF・20~180 km/h)

セットスイッチを押して車高の設定をします。

車高設定方法は、通常の車高設定と同一操作  
で行います。




セットスイッチを押してセットモード終了と  
なります。

設定終了

オートスピードコントロールがOFFの場合  
車高設定の操作はありません。

オートスピードコントロール機能が動作する  
車速になると、セットスイッチは受け付けま  
せん。

設定中、約5秒間スイッチ操作がなければセット  
モードを終了し、オートリターン機能でデイス  
レイモードに戻ってしまいますので、再度セット  
スイッチを押して設定する項目まで送って下さい。

5/10/15

## 保安基準適合モード設定/解除

本製品は工場出荷時に保安基準適合モードに設定されています。

保安基準適合モードに設定されている場合は、安全のため走行中一切の操作を受け付けません。又、一般公道を走る場合は、車輛の最低地上高を守る必要がありますので、一般公道を走る場合は保安基準適合モードで走行して下さい。

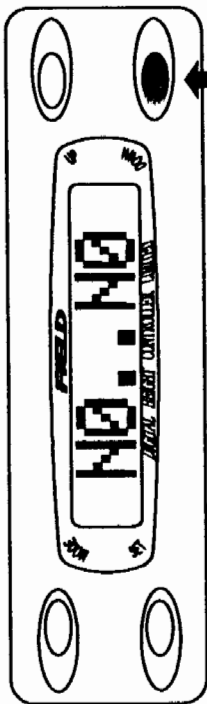
洗車の時など、一般公道以外で、より車高を下げたい場合には、下記の方法に従い保安基準適合モードを解除して下さい。

保安基準適合モード  
保安基準適合モード解除

L5-H2の範囲で設定が可能  
L9-H6の範囲で設定が可能

### 保安基準適合モード解除方法

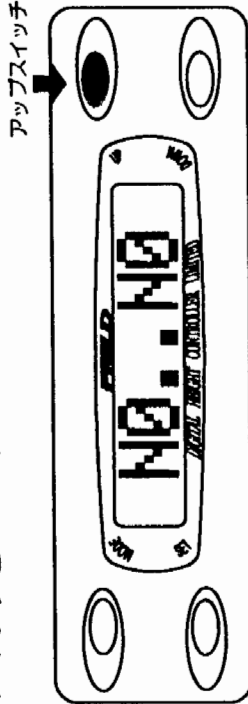
エンジンをかけた状態で、ダウンスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると保安基準適合モードが解除されます。



ダウンスイッチ

### 保安基準適合モード設定方法

エンジンをかけた状態で、アップスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると保安基準適合モードに設定されます。



アップスイッチ



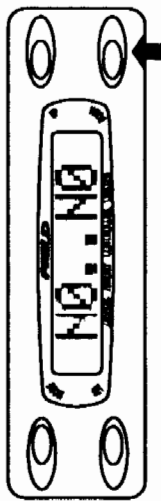
保安基準適合モードの解除から保安基準適合モードの設定をしたときは、DHCのメモリー設定の内容は消去されますので、各メモリーの設定をやり直して下さい。

## EX-LOW (エキストラLOW)

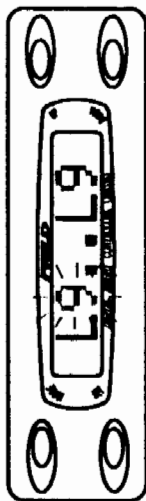
DHC-LIMITEDには、通常の車高調整範囲(H6~L9)のほかに洗車時の作業性向上や各種イベントなどのローフォルムアピールの為に、極限のローダウンエキストラLOWを設定いたしました。

□設定手順

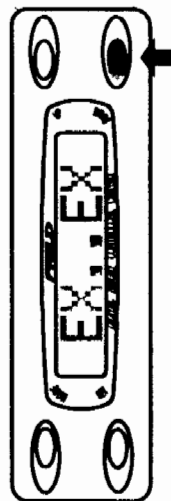
①保安基準適合モードを解除します。(P21参照)



②セットモードの車高設定で「L9」の設定にします。

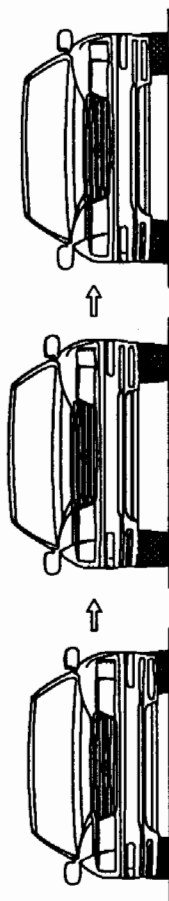


③「L9」の状態、ダウンスイッチを長く押し続けると「EX」が表示します。(前後同一操作)



□解除方法

一度ノーマルの車高に設定して下さい。車高が上がったことにより解除となります。



EX..EX

NO..NO

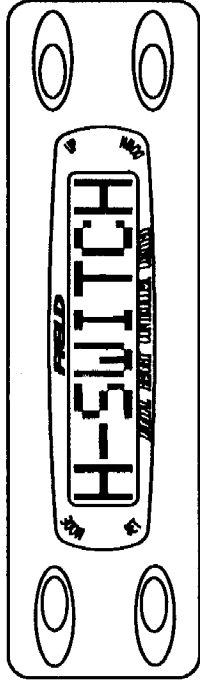


EX-LOW設定時は、車体とタイヤが干渉する可能性があります。また、走行中のEX-LOW設定は絶対に行わないで下さい。

11/15

## ハイカット機能

ほとんどのエアサス車（アクティブサス車）には、ハイボタンを押して、車高を上げる機能が付いています。車高を上げている設定の時に、この機能が作動すると、車高の上がりすぎによる車輛故障やエアホース抜け等が、発生する恐れがあります。DHC-LIMITED ではこれを防止するために「ハイカット機能」を設けてあります。



車輛のハイボタンが押されると、「H-SWITCH」と表示しハイカット機能が作動していることを知らせ、設定中の車高を解除しハイボタンの車高になります。



ハイカット機能が作動している時はキー操作を一切受け付けません。

※ハイボタンが付いていない車種については、この機能はありません。

## トラバンスチューニング

「車高の変化があまりない」「落ちが悪い」「バランスが悪い」等、車高調整がうまくいかないかと思う方へ。

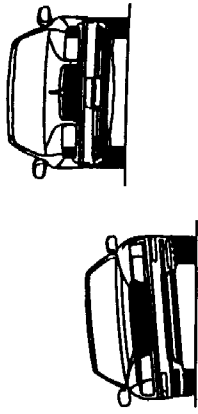
設定の変更量が少ない場合や、バランス調整をしても車高があまり変化しない場合、

車輛の特性上、姿勢制御が行われぬ場合があります。

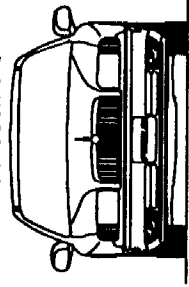
例) 車高の設定変更が、  
L7 → L9  
の場合ように少ない場合、

以下の例のように操作を行ってみて下さい。

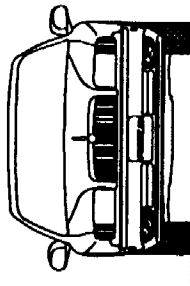
- ① ノーマルモードに切替えて、車高を上げます。
- ② ハイトレベルインジケータや目測で車高が上がりましたら設定変更にて「L9」の設定にして下さい。
- ③ 車の姿勢制御が行われ設定の車高になります。



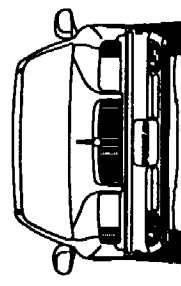
車高があまり変わらない



ノーマルにしてみる



下がった！！



動作確認は、水平な路面で行って下さい。

車輛側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

## トラブルシューティング (項目別)

キーをONにしても電源が入らない。



- ◇専用ハーネスが正しく接続されていない可能性があります。ハーネスを正しく接続してあるか確認して下さい。特にインフイニティ-Q45、プレジデント、Y3 2 シーマはコネクタの取付不良が起りやすいため確実に取付をして下さい。
- ◇専用ハーネスが室内引き込み時に、断線している可能性があります。もう一度、専用ハーネスの取り廻しなどを確認し、傷やつぶれなどがないことを確認して下さい。

キーをOFFにしても電源がきれない。



- ◇アフタータイマーが作動していると思われます。UZS141系マジエスタ UZZ311ノアラ、UCF11系セルシオ、インフイニティ、プレジデント、シーマ等は、アフタータイマー機能が付いています。イグニッションキーをOFFにしてから約3分後に自動的に電源がOFFになります。

左右の車高が違ふ。



- ◇左右バランス調整がくわっていませんか？ P17を参照して左右バランス調整を行って下さい。また、エアサス(アクティブサス)の特性上、左右で1~2cm程度の誤差が生じる場合がありますが故障ではありません。著しく左右のバラツキが違ふ場合、車輻射に原因があることが考えられます。お近くのディーラー等でご相談して下さい。

車高が変化しない。



- ◇パーキングブレーキは、解除してありますか？パーキングブレーキを解除していないと車高が変化しない場合があります。
- ◇P24を参照してもう一度、車高調整を行って下さい。
- ◇エアサスコンピューターが強制的に車高制御を中止している可能性があります。バッテリーのマイナス端子を1分以上はずして下さい。また、1~3段階程度の設定変更では特性上車高が変化しない場合があります。1~2km走行して下さい。

車高が上がったまま下がらない。



- ◇専用ハーネスの断線や接触不良の可能性があります。バッテリーのマイナス端子をはずし1分以上放置した後にコネクタが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。
- ◇センサー故障の可能性ががあります。お近くのディーラー等でご相談下さい。

車高が下がったまま上がらない。



- ◇専用ハーネスの断線や接触不良の可能性があります。バッテリーのマイナス端子をはずし1分以上放置した後にコネクタが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。
- ◇エアホース抜け、センサー抜け、センサー故障の可能性ががあります。お近くのディーラー等でご相談下さい。

フロントまたはリアしか車高が下がらない。



- ◇車輻射のセンサーロッドが基準値に設定されていない可能性があります。センサーロッドを基準値に調整して下さい。

メーターパネルのインジケーターが点滅する。



- ◇取付カブラーの接触不良や専用ハーネスの断線の可能性があります。バッテリーのマイナス端子をはずし1分以上放置した後にコネクタが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。
- ◇車輻設定スイッチを設定してありますか？ P8を参照して車輻別に車輻設定スイッチを設定して下さい。
- ◇センサー故障の可能性ががあります。お近くのディーラー等でご相談下さい。

# 点検・修理依頼書

修理品依頼日	年 月 日	製品購入日	年 月 日
お客様氏名			
ご住所	TEL		
製品購入店	TEL		
不具合状況（できるだけ詳しく）		取付車種	
車名		型式	
年式		エンジン型式	
その他、純正品以外の取付パーツ			
		当社受付者	

# 点検・修理依頼書

修理品依頼日	年 月 日	製品購入日	年 月 日
お客様氏名			
ご住所	TEL		
製品購入店	TEL		
不具合状況（できるだけ詳しく）		取付車種	
車名		型式	
年式		エンジン型式	
その他、純正品以外の取付パーツ			
		当社受付者	

スイッチを押しても操作ができない。



- ◇保安基準適合モードになっている場合、走行中は操作ができません。
- ◇車輛側のハイボタンが押されている場合、操作はできません。P 2 3 を参照してハイカット機能を解除して下さい。

設定が L 5 以上できない。



- ◇新保安基準適合モードになっている場合、設定範囲は H 2 ~ L 5 までです。P 2 1 をお読み下さい。

時間が経つと車高が下がる。(上がる)



- ◇エアサスのエアホースからのエアリークやアクティブサスの油圧不良等が考えられます。お近くの修理工場、ディーラー等で点検を受けて下さい。
- ◇アクティブサスの場合、エンジン停止後車高が上がりますが、異常ではありません。

スピードメーター表示の誤差がありすぎ。



- ◇車種設定のセットを行いましたか？ P 8 を参照して車種設定を再度確認して下さい。

走行中に車高が変化する。



- ◇オートスピードコントロールの機能が働いていませんか？ P 1 9 を参照してオートスピードコントロールモードを解除して下さい。

14/15

## サービス(修理)を依頼される前に

故障と思われる前に調整や取り扱い方、ハーネスの接触不良などを  
お調べ下さい。なお異常がある場合は、お買い上げ販売店または当  
社までP28の依頼書に症状等をご記入の上、修理をご依頼下さい。  
また、その他ご不明な点がございましたら当社までご相談下さい。

## 保証・アフターサービスについて

- ◇保証書はよくお読み下さい。  
保証期間はお買いあげ日から1年です。
- ◇保証書は、「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめの  
上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大  
切に保管して下さい。
- ◇あらかじめご了承いただきたいこと
  - ・修理のとき、一部代替品を使わせていただくことや、修理に代  
わって同等品と交換させていただくことがあります。
- ◇アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上  
げの販売店または当社までお問い合わせ下さい。



万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者  
からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を  
負えませんのであらかじめご了承下さい。

# FIELD

T 336-0925

埼玉県さいたま市下山口新田8  
フィールド販売有限公司

## ACTIVE SERIES DHC-LIMITED DIGITAL HEIGHT CONTROLLER

取扱説明書

追加・補足

平成10年4月作成

### トラブルシューティング (旧車: Y32系/05.0系)

日産のY32やインフィニティ、プレジデントは、車高調整幅を大きく(例: H6 → L9)変化させた時等、車高設定をしても車高が変化しない事があります。

これは車輻のコンピューターが、車高調整幅が大き過ぎると車輻異常と勘違いをして、姿勢制御を止めてしまう事があるからです。

例) 車高の設定を、H6 → L9 に変化させたい場合、

① ノーマルレベルに車高を設定します。

「N0. . N0」

② ハイレベルインジケーターや目測で車高がノーマル車高より下がりはじめたら設定を

「L4. . L4」

の設定にして下さい。

③ 更に下がりましたら、設定を

「L9. . L9」

の設定にして下さい。

というように、徐々に車高設定を変更して下さい。



**重要**  
姿勢制御が止まってしまった場合、バッテリーのマイナス端子を約30秒外し、コンピューターをリセットして下さい。  
動作確認は、水平な路面で行って下さい。  
車輻側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

### コントラスト調整

DHCを固定した場所や見る角度によってディスプレイが見ずくなる場合があります。

このような場合、以下の方法でディスプレイが見やすくなるように調整して下さい。

#### コントラスト調整方法

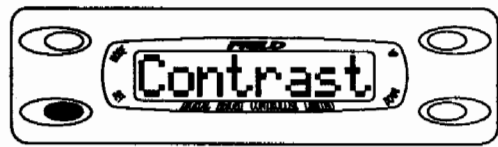
エンジンをかけた状態(メインスイッチ: OFF)で、セットスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると、コントラスト調整モードとなります。



「Contrast」のメッセージが表示されコントラスト調整モードになりますので、アップまたは、ダウンスイッチにてコントラストの調整をして下さい。



調整が終わりましたら、セットスイッチを押して設定終了となります。

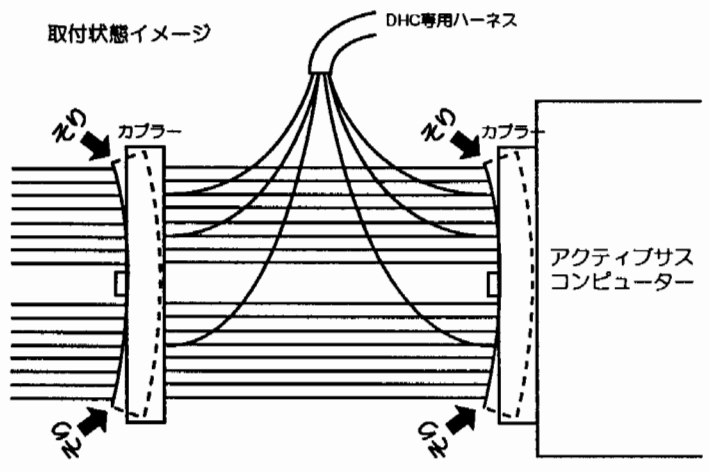


**重要**  
車内温度が異常に高すぎたり、本体に直射日光が長時間当たっていると、表示が見にくくなる場合がありますが、車内温度が下がれば戻りますので、異常ではありません。

### トラブルシューティング (Y32系/05.0系/プレジデント)

日産のシーマ/インフィニティ/プレジデントは、エアサスコンピューターのカプラー部が構造上、接触不良を起こしやすい為、車高制御が行われなかったり、アクティブサス警告灯のエラー表示が出たりする場合があります。

取付状態イメージ



上図のように、カプラーの両サイドにそりが出てしまうと、端子の接触不良がおき、動作不良の原因となります。

このような場合、専用ハーネスを外して再度取付をやり直して下さい。

#### 接続方法

センターのボルトを「少し締めたら、両サイドを押し」「少し締めたら、両サイドを押し」という具合にボルトを締め込んで下さい。又、このボルトは締め込み過ぎてもカプラーがそってしまいますので、ご注意下さい。

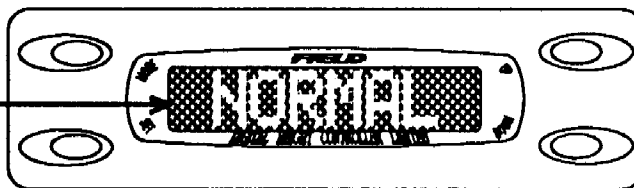
## 表示色を変えてみよう

この本体は、車種設定スイッチを変えることによって、表示色を変えることができます。

取扱説明書 P 8 を参照し、車種設定スイッチを設定してください。  
取扱説明書 P 9 を参照し、電源を入れます。

### 取扱説明書 P 8 の車種設定の場合

表示色 黒

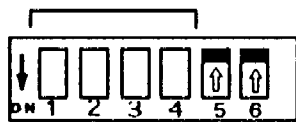


### 表示色を変える場合

車種設定スイッチの5番、6番のみを変えることによって、表示色を変更することができます。

この場合、車種設定スイッチの1番から4番までは、P 8 を参照し設定して下さい。

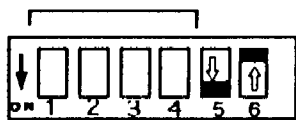
取扱説明書 P 8 と同じように各車種設定



5番上、6番上の場合

黒

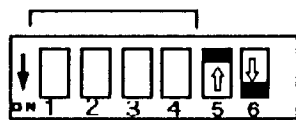
取扱説明書 P 8 と同じように各車種設定



5番下、6番上の場合

赤

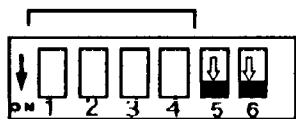
取扱説明書 P 8 と同じように各車種設定



5番上、6番下の場合

緑

取扱説明書 P 8 と同じように各車種設定



5番下、6番下の場合

橙

